

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026

第 7 戦 近畿大会 MRA カップ



大会特別規則(Supplementary Regulation)

2026 年 7 月 31 日(初版)

1 総論

本大会は一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会の定める 2026 年 MFJ 国内競技規則に基づいて開催される。

2 大会情報

大会名 D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第 7 戦 近畿大会 MRA カップ

格 式 国際格式競技会(FIM NMFP No. 291/11)・全日本選手権競技会

日 程 2026 年 9 月 12 日・13 日

名阪スポーツランド/全日本モトクロス近畿大会実行委員会

主 催 〒630-2234 奈良県山辺郡山添村大字切幡1343-1
[TEL:0743-87-0007](tel:0743-87-0007) <http://web1.kcn.jp/meihans/>

公 認 (一財)日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
名阪スポーツランド

会 場 〒630-2234 奈良県山辺郡山添村大字切幡1343-1
[TEL:0743-87-0007](tel:0743-87-0007) FAX:0743-87-0075

申 込 期 間 2026 年 8 月 4 日(火)~13 日(木)
※締め切り後、5 日間のレイトエントリーを受け付ける

申 込 先 WEB エントリーのみ
[https://www1.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race entry list](https://www1.ms-event.net/mfjweb/user/?a=race.race%20entry%20list)
(株)MotoSportsPromotion(モトスポーツプロモーション)

申 込 問 合 先 〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20
TEL:046-205-0874 FAX:046-265-0010
Email:motocross@mspro.jp

*D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 第 7 戦近畿大会の公式通知や大会本部からのお知らせは、随時更新します。

リンク→【 [D.I.DJMX2026R7近畿大会 - Google ドライブ](#) 】から各種書類データが閲覧できます。



3 開催クラスと競技内容

クラス	予選レース	予選通過台数(予定)	決勝レース
IA1	10 分+1 周	決勝のスタートグリッド決め	15 分+1 周 × 3 ヒート
IA2	タイムアタック (20 分) ラストチャンス (10 分+1 周)	タイムアタック …各組上位 13 位 ラストチャンスレース…上位 4 名選出 ※5 位・6 位がリザーブ	30分+1周 ×2ヒート
IBOPEN			20 分+1 周 × 2 ヒート
レディース	3 周	決勝のスタートグリッド決め	15 分+1 周
ジュニアクロス	3 周	各組上位 15 台	10 分+1 周
CX	なし	なし	8 分+1 周 ※ショートカットコース
YZ125	なし	なし	12 分+1 周
2st125	なし	なし	10 分+1 周

4 参加資格と定員

全日本対象クラス(IA1、IA2、IBO、LMX)

参加資格は 2026 年 MFJ 国内競技規則 付則 16 に準ずる。
定員は定めない。

その他併催クラス(JX、CX、YZ125、2st125)

参加資格と定員は別途発表する「併催クラス募集要項」に準ずる。

5 出場料

クラス名

出場料

IA1

IA2

IBOPEN

レディース

ジュニアクロス

チャイルドクロス

Yamaha YZ125

BLU CRU Cup

2st125

2026 年 MFJ 国内競技規則 付則 16 8 出場料 に準ずる

別途参加募集要項に準ずる

6 クラスごとの適用規則と追加規則

クラスごとに適用される規則は、下記表のとおりとする。

クラス名	付則 15 モトクロス 競技規則	付則 16 全日本 モトクロス 選手権大会 特別規則	付則 17 モトクロス 基本仕様	付則 18 国内 モトクロス の仕様	付則 18-1 全日本 国際 B 級 の仕様	付則 18-2 50cc クラ スの仕様 について	2025 年 チャイルド クロス 開催概要
IA1	○	○	○				
IA2	○	○	○				
IBOPEN	○	○	○	○	○		
レディース	○	○	○	○			
ジュニアクロス	○		○	○			
チャイルドクロス	○		○			○	○
Yamaha YZ125	○		○				
BLU CRU Cup 2st125	○		○				

※ 2st125のゼッケンカラーは「赤字・白文字」とする。

ゼッケンに関するその他の規定はモトクロス基本仕様を適用する。

※ BLUCRU カップのゼッケンカラーは「黒地・白文字」とする。

※ 別紙「Yamaha YZ125 BLU CRU Cup 開催のお知らせ」に準ずる。

7 公式練習兼タイムアタック予選

公式通知で規定される時間内で記録したベストタイムの早い順に順位がつく予選方式。

公式練習として、1 周目は先導付(IA 以外)の徐行走行を行う。また出走しない場合、以降の競技に参加できない。

出走の定義は「スタートラインにライダーが車両と共に並ぶこと」である。タイムを記録できなくても出走扱いとなるが、順位は最下位になる。2 名以上の場合はランキング順、同順の場合はゼッケンの番号順とする。

タイムアタックの開始について、1 回目のフィニッシュライン通過時に緑旗を振動提示する。最後の黄旗振動ポスト通過後からフィニッシュラインまでの区間で加速し全開走行を開始することが認められる。

8 ラストチャンス

IA2/IBOPEN ではエントリー台数 40 台以上の場合、第 2 予選としてラストチャンスを設定する。

ラストチャンスは 10 分+1 週の予選レースとする。サイティングラップは無し。

グリッド選択順はタイムアタック予選に準じ、順位の良い方から順に選択できる。

タイムアタック予選での決勝またはラストチャンス進出台数

タイムアタック予選で各組(A・B)1～13 位のライダー(計 26 名) → 決勝進出

タイムアタック予選で各組(A・B)14～28 位のライダー(計 30 名) → ラストチャンス進出

タイムアタック予選で各組(A・B)29 位以下のライダー → 予選落ち

ラストチャンスでの決勝進出台数

ラストチャンスレースで 1 位～4 位を獲得したライダー → 決勝進出

※決勝グリッド選択順は、予選 27 位～30 位として扱う

ラストチャンスレース 5 位・6 位のライダー → 決勝リザーブライダー

※決勝グリッド選択順は、予選 31 位・32 位として扱う

9 IA1、IA2、LMX クラスにおけるシード制の扱いについて

シード制度(国内競技規則付則16 19決勝レース出場資格 にて規定)については、通常通り運用する。

シードライダー資格を持つ暫定ランキング 1~5 位の選手が予選に出走し予選落ち扱いとなった場合、シード権を行使して決勝レースに出走することが出来る。その場合のグリッド順などは上述規則に従って決定される。

10 賞典

賞典はエントリー後に発表する公式通知に示す。

11 エントリー付帯パスと追加購入可能パス、価格

ライダー1名のエントリーに付帯するパスの種類(枚数)

ライダーパス 1枚

ピットクルーパス、ピットクルーの登録人数により変動する。(2名まで)

1名のピットクルーが複数ライダーに登録している場合でも1名に1枚のみ付帯される。

ピットクルーは2名まで登録可能だが、2人目の登録は有料(2,200円(税込))とする。

一般入場券 IA1/2:2枚、IBOP/レディース/YZ125:1枚、その他:0枚

パドック用駐車パス1枚

エントリー時に購入できるパスの種類と価格、枚数制限

ゲ ス ト パ ス	2,000円/枚	5枚まで
ライダー用一般入場券	2,800円/枚	無制限
一般駐車パス	1,000円/枚	無制限

12 入場料金等

入場料金

【前売】一般 3,500円(税込)/1名 ※7月20日(月)~9月11日(金)

【前売】学生 3,000円(税込)/1名 ※7月20日(月)~9月11日(金)

[ローソンチケット](https://pia.jp/) Lコード: 53469 ・[チケットぴあ](#) ・[eチケット](#) ・各提携クラブバイク販売店 他

<https://pia.jp/>



【当日】一般 4,500円(税込)/1名

【当日】学生 4,000円(税込)/1名 ※中学生以下は無料です。

駐車料金

四輪	1,000円/1台 ※開催2日間通し料金
二輪	無料

13. ライディングアドバイザーについて

2026 年の規則改定により、コースの下見ができる者として「ライディングアドバイザー」が追加された。
ライディングアドバイザーの登録は大会当日のライダー・ピットクルー受付にて同時に受け付けるものとする。
登録 には、登録を希望する本人のモトクロス競技ライセンス(画面もしくはプリントした紙)の提示が必要である。

14. 「スタート進行時の傘持ち」について

2026 年の規定改定により、ウェイティングエリアおよびスターティングエリアにライダー1名につき1名の傘持ち が入場できることとなりました。

傘持ちについては登録等を必要とせず追加の入場資格を問わない。

万が一の負傷 場合、MFJ 競技/エンジョイ/ピットクルーライセンス保持者にはスポーツ安全保険が適応されるが、未所持者は対象外となる。

負傷した際は必ず救護室で診察、治療を受けてください。

なお、傘持ちはウェイティングエリアおよびスターティングエリア内で次の行為を行うことが規則で禁止されている。

マシンを運搬する／マシンの整備をする／グリッド整備をする／無線等の通信機器(スマホ含む)を使用する。

15. その他

本特別規則に規定されていないすべての事項は、2026 年 MFJ 国内競技規則に従い運営される。

16. 追加特別規則

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第 7 戦 近畿大会 MRA カップ

1. タイムスケジュール 別紙、公式通知No.1をご確認下さい。

2. 大会実行組織 公式プログラムにおいて公示します。

3. エントリー時の提出 出場申込者の誓約書欄に署名のうえ、大会当日に受付へ提出してください。未成年者は保護者も必ず署名が必要です。誓約書は大会Googleドライブからダウンロード・印刷してください。

4. パドック開場時間

9月11日(金)ワークス・サテライトチーム、サービスブース、出店業者 12:00開場 一般選手 14:00開場
開場時間前に来場されても入場できません。周辺道路の渋滞防止のため、必ず開場時間以降にご来場ください。

夜間(下記時間帯)は会場のゲートを閉めます。会場への車での出入りはできません。

9月19日(金)23時閉門 ～ 20日6:00開門 9月20日(土)23時閉門 ～ 21日6:00開門

5. 会場の入退場チェック

- 選手・チーム関係者・観客を問わず、ゲートを通過する際に有効なパスと車両通行証をご提示願います。(入場出場共)

選手、ピットクルーは、リストバンドが入場パスとなりますので、入場までに腕に付けて入場願います。

- 提示できない場合は、入場料金・駐車料を徴収します。
- 「車両通行証」は、記載された管理番号チェックを行います。ダッシュボード右側(右ハンドル運転席側)に提示してください。

※上記を厳守せずゲートに来られた場合、入場がストップし渋滞等で他のエントラントに大変迷惑が掛かりますので厳守して下さい。

また、場内外での事故等のトラブルには一切関知いたしませんので、十分にご注意ください。

6. パドック他施設の使用について

- 東側のEコースと南側Cコースを入れ替え今年はCコースがパドックになります。(パドック申込についてを参照願います)
- 有料パドックをご利用の方は、係員の指示に従い、指定の場所に設営してください。
- 無料パドックをご利用の方は、入場時に空いている区画を選び、ご利用ください。
無料パドックは**1ライダーあたり1区画、=「間口6m・奥行7m」**です。この寸法に収まる車両で参加してくだ

さい。

複数ライダーで固まって複数区画をともに利用することは可能です。

- 指定外の場所を利用された場合は、撤去、移動して頂きます。
- 通路は移動の妨げとなるため、設営を禁止します。一般観客駐車場でのテント設営・車中泊は禁止とします。
- パドック・駐車場は各エントラントで協力し合い、スペースの有効活用にご協力下さい。
- 事故防止の為、スクーターなど原動機付きの車両ならび自転車での移動は禁止致します。
- 競技用車両の移動乗車時は必ずヘルメットを着用して下さい。
- その他、パドックの割り当てについて係員より指示があった場合は、これに従って下さい。
- パドック内での宿泊において、周囲に迷惑をかける行為(飲酒や深夜までの騒ぎ声など)は絶対にお止め下さい！
(迷惑行為を行った上、主催者の指導に従わない場合は、会場から退場して頂く場合もございます。)
パドック内で盗難事故発生等の報告もあります。貴重品は、各自の責任において厳重に管理して頂くようお願いいたします。
駐車場内・パドック内における事故やトラブルは、施設・主催者は一切責任を負いません。
- パドック内で宿泊される方は、夜間のゲート閉鎖時間を確認のうえ行動してください。

7. ライダー・ピットクルーの受付及び車検

タイムスケジュールに記載の時間に、大会本部受付窓口にてライダー・ピットクルーの受付を、および車検場において車検を行います。必ず、選手受付を先に済ませてから車両仕様書・出場車両・使用するすべてのヘルメットを持って車検を受けて下さい。

※公式練習を含むすべての走行で、ヘルメット検査済みシールが貼っていないヘルメットは使えません。

※ヘルメットについては、随時車検場で追加検査を行いますので、必要な方は検査を受けてください。

8. 提出書類

選手受付時に、次の書類を提出してください。

- ① 署名入り誓約書
- ② 有効なMFJライセンス
- ③ 車両仕様書
- ④ メディカルパスポート

(注)車両仕様書は、すべての欄を記入したうえでお持ちください。

(注)IAの選手でスペアマシン(Tカー)を登録している場合はスペアマシン分も必要となります。

9. MFJ公認ヘルメットの確認について

競技会に使用するヘルメットはMFJが公認するモトクロス用ヘルメットでなければなりません。

公認ヘルメットにはMFJ公認マークが貼付されています。車検時にヘルメットチェックも行います。

- ※ 近年、並行輸入やネット通販等流通の変化により、正規輸入代理店を経ない製品が一部流通しておりますが、公認を受けた正規製品とは仕様が異なる場合やコピー商品である場合が想定される為、公認マークが貼付されていない製品をMFJ公認競技会で使用することは禁止します。
- ※ 万一、公認マークが貼られていたにも関わらずマークが剥がれてしまった場合でも、現地でマークを貼ることは致しません。正規製品との判別が困難である為、製造メーカーまたは正規輸入代理店に対し、お客様から直接ご連絡頂いた上で公認マーク貼付のご対応を頂くこととなります。くれぐれもご注意下さい。

10. IA クラス スペアマシンについて

- IA1、IA2 は、スペアマシン(Tカー)の登録が認められます。
- スペアマシン(Tカー)の台数に制限はありませんが、スペアマシンの登録はエントリー時のみで追加は認められません。
- 公式予選および決勝レースで、登録・車検合格済のスペアマシン(Tカー)を使用する場合は、以下のルールに従って使用いただけます。
 - 公式練習中はスペアマシンを含め自由に使用することができます。(公式練習兼タイムアタック予選においても同様)
 - 予選レースは、「スタートグリッド選択が開始されるまで」変更することが認められます。
 - 決勝レースでは、サイティングラップ後にグリッドつくまで変更することが認められます。
 - 予選・決勝共に、ウェイティングエリアに持ち込んでいない車両への変更は不可とします

● スペアマシンのトランスポンダーについて

- IA でスペアマシンの申請をしている選手は、メイン車両とスペア車両のトランスポンダーは別のものを使用します。
(スペア車両に変更する場合、同一のポンダーに付け替えしないこと！)
- あらかじめスペア車両の為のポンダーをレンタルしておいてください。
- 公式練習のみ、ポンダーを付け替えての走行が認められていますが、混同しないように注意してください。

11. トランスポンダー

(1) 受付/返却

- 本大会ではマイラップスポンダーを使用します。**マイポンダーをご使用の方は充電**した上で忘れずにお持ちください。
- トランスポンダーをレンタルする場合は、選手受付時に「トランスポンダー受付」にてお渡ししております。
- マイポンダーの動作不良がありましたら、受付でレンタルしてください。レンタル料1個2,200円
- 専用ホルダーはレンタルできませんご購入願います。専用ホルダー1個1,650円
- **トランスポンダーは、競技終了後、大会事務局に必ずご返却ください。**
- レンタルポンダーの紛失・破損または10日間以上未返却であった場合、実費を後日請求いたします
- 万ーレンタルポンダーが破損した場合は、破損したものを大会事務局の受付窓口にご提出ください。交換いたします。

(2) 取付

- 取り付け位置は、基本車体進行方向の**左側**です。(トップブリッジ・アンダーブラケットの中間フォーク部分)
取り付け作業は、ライダー自身またはピットクルーが行って下さい。(左に付かない場合は右側でも良い)
- ホルダーを装着するために結束バンドでフロントフォークに落ちないように装着し、ガムテープ等で補強して下さい。取り付けに必要な結束バンド、ガムテープ等の機材も、選手各自で準備して下さい。
- 走行前には毎回必ずトランスポンダーのチェックをします(公式練習走行時より必ず装着すること)。ウエーティングエリアゲートにて動作と取り付け状態の確認を行いますのでエンジンを停止させ、押しながら1台ずつゆっくりと通過し、必ず担当者の指示に従って下さい。

全クラスに対し、本大会に登録されたトランスポンダーのみ使用可能です。

エントリー時に登録されたポンダーまたはレンタルポンダー以外の機器では計測ができませんので、十分にご注意ください。

★ウェアラブルカメラの使用禁止について【カメラを取り付けるための台座(ステー)の取り付けも禁止とします。】

本大会の公式練習・予選・決勝に出場する選手が、ヘルメット・ゴーグルならびに装備品(身体)へウェアラブルカメラを装着することを禁止します。身体以外への装着は、当該競技会の競技監督に認められた場合のみ認められますが、如何なる場合でも、取り外しを指示された場合、速やかに従わなければなりません。(事前申請要)

12. ライダーズブリーフィングについて

9月12日(土)に、タイムスケジュールに従って、ライダーズブリーフィングを行います。

場所は、大会本部前です。出席は義務となりますので、遅れないように必ず参加してください。

遅刻・欠席は記録します。状況によっては罰則が科せられる場合があります。

13. 賞典

(1) 賞金の支払いについて

個人番号(マイナンバー)運用開始に伴い、法人として[報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書作成事務]の際【賞金の支払先(個人)の氏名】の個人番号の届け出が必要です。

※マイナンバーの届出が必要な方↓

本大会で入賞し、**5万円を超える賞金を受け取られる方**。但し賞金の振込先が個人ではなく、登記された法人の場合はマイナンバーの提供は必要ありません。本大会で上記に該当する方に後日申請書を送付し個別対応頂きます。予めご了承ください。

(2)賞金と正賞 【賞金:IA・IB・レディースの各ヒート1位～6位】【正賞:全クラス盾、1位～6位】※総合順位表彰は行いません。

各クラス各ヒート1～3位は表彰がありますので決勝レース終了後にそのまま表彰式会場にお越しください。

※IA1は総合結果に対しお支払いします。IA2、IB、レディースはヒートごとの順位に基づき下表の賞金をお支払いします。

クラス/順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
IA1(総合順位)	¥200,000	¥160,000	¥120,000	¥100,000	¥80,000	¥60,000
個人支払金額 (源泉額)	179,580 (20,420)	143,664 (16,336)	107,748 (12,252)	89,790 (10,210)	71,832 (8,168)	53,874 (6,126)
IA2(ヒート毎)	¥60,000	¥40,000	¥30,000	¥20,000	¥15,000	¥10,000
個人支払金額 (源泉額)	53,874 (6,126)	35,916 (4,084)	26,937 (3,063)	17,958 (2,042)	13,469 (1,531)	8,979 (1,021)
IBOPEN(ヒート毎)/レディース	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000
個人支払金額 (源泉額)	26,937 (3,063)	17,958 (2,042)	8,979 (1,021)	4,490 (510)	4,490 (510)	4,490 (510)

※上記賞金は税込金額です。

※スターティングマネーは支給されません。

※振込手数料は主催者の負担となります。

※法人名義の口座へ支払う場合は、源泉徴収は致しません。

※賞金は、選手の指定する個人口座へ振り込みする場合は源泉徴収額(法規に基づき税率 10.21%※26 年 7 月現在)を差し引いた

額を支払います。

※正賞の引き取りは正式結果発表後、MFJ ライセンスを持参の上、大会本部までお越し下さい。

(3)正賞と副賞【併催近畿選手権・承認・エキシビジョン】

正賞と副賞の引き取りは、正式結果発表後、MFJライセンスを持参の上、大会本部までお越し下さい。

ジュニアクロス キッズ65	1位～6位:正賞・副賞	各クラス1～3位は表彰がありますので決勝レース終了後にそのまま表彰式会場にお越しください。
チャイルドクロス	Aクラス1位～6位:正賞・副賞 Bクラス1位:正賞・副賞	各クラス左記対象者は表彰がありますので決勝レース終了後にそのまま表彰式会場にお越しください。
2st125cc	Aクラス1位～6位:正賞・副賞	各クラス1～3位は表彰がありますので決勝レース終了後にそのまま表彰式会場にお越しください。
Yamaha YZ125 BLU CRU Cup	開催要領を参照願います。	

14. 音量測定／車両保管

- **フィニッシュ後ピットエリア付近で、ボードにゼッケン番号を掲示します。選出された選手は車検員の指示に従って音量測定を受けてください。**
- 音量測定は、IA、IB、LMXの予選、決勝で実施します、その他クラスでは音量測定は原則行いませんが、疑義が生じた場合などには実施することがあります。
- IA1、LMXの予選は、3名(予選1組)を選出
- IA2、IBOのタイムアタック予選は2名(予選2組)、予選が1組の場合は3名選出
- ラストチャンスレースでは1名選出とします
- 選出の方法は、公平ランダムとするため、ウェイティングエリア入場時にライダー本人にくじを引いてもらい、当たりくじを引いたライダーの車両の音量を走行後に測定します。
- ラストチャンスレースでは大会スタッフが1～6位の順位をくじ引きで決定し対象順位でフィニッシュした選手を対象とします。
- 決勝レースは、各クラス・各ヒート1位～6位と、レースデレクションから指名された車両に対して音量測定を実施します。
- 音量測定は、**全車2mMAX方式による測定方式**で行われます。
 <音量規制値>全日本選手権国際A級クラス(IA1/IA2)の音量規制値は最大で111dB/Aとする(2mMAX方式)。
 その他すべてのクラスの音量規制値は最大で114dB/Aとする(2mMAX方式)また、レース後の許容誤差は+1 dB/Aとします。

測定は、1車両1モードに対して3回までとし、測定値が1回でも規制値をクリアできれば合格とする(1回目でクリアされた場合は1回の測定のみ)

(2026国内競技規則 付則17 5-3-6-1、5-3-6-3)

- ※その他、測定場所による誤差があった場合、別途公式通知にてお知らせします。
- 音量測定により違反と判定された場合、当該レース結果から5順位降格の罰則が与えられるものとします。
- **車両保管対象クラスは、決勝レース上位6台全日本公認クラス(IA、IB、LMX)およびジュニアクロス、です。**
- **保管時間は、全車両保管完了後から20分とします。IA1は3ヒートのため10分とします。**
チャイルドクロス、2st125cc、YZ125クラスは車両保管を行いません。
- 車両保管は決勝レース後のみで、引き取りの際、ライセンス等の身分証明証を提示下さい。
 車両保管解除発表と同時に保管車両を速やかに引き取ってください。車両保管解除後、車両の責任は一切負いません。

◆各クラス 音量測定対象車両 一覧表

クラス	予選	決勝
IA1	●レース予選、(予選1組)3名	各ヒート 1～6位
	ウェイティングエリア入場時に全ライダーによるくじ引きで決定	レースデレクション指名車両
IA2／ IBOPEN	●タイムアタック予選(予選2組) 各組2名	
	ウェイティングエリア入場時に全ライダーによるくじ引きで決定	各ヒート 1～6位
	●ラストチャンスレース 1名 大会スタッフが測定対象順位(1～6位)をくじ引きで決定	レースデレクション指名車両
レディース	●レース予選(予選1組) 3名	1～6位
	ウェイティングエリア入場時に全ライダーによるくじ引きで決定	レースデレクション指名車両

15. 選手・関係者の入場制限および表示

スターティングエリア、ピットサインエリア、その他主催者が定めた区域は競技役員以外、以下の通り制限されます。

- 1) 大会期間中は必ず、リストバンドを腕に装着して下さい。【ライダー・ピットクルー・関係者・スタッフ】
- 2) 1人のライダーにつき最大2名までのPITクルー(有効なライセンス登録者)をエントリー時に登録することができます。
- 3) 登録されたピットクルーは、リストバンドと、2026年度MFJピットクルーライセンス、ピットクルーカードにライダー名を書きパスケース(各自が用意)に入れて、常時外部から容易に確認できる箇所に装着して下さい。
※年間パスを使用するピットクルーも、パスだけでなくMFJライセンスを常時確認できる場所に表示してください。
- 4) **ピットクルー1名とPRスタッフ(傘持ち)はライダー車両と共にスターティングエリア内に立ち入ることが出来ます。**
ウェイトニングエリアならびにピットサインエリアに立ち入りができるピットクルーは、「当該クラスに出場しているライダーに登録されたピットクルーのみ」とします。
【※グリッド上でトラブルが発生した場合、スタートグリッドから後ろへ移動しスターティングエリアまたはウェイトニングエリア内で作業をしてください】、15秒ボードが出た後エンジンストール等があるとそのままスタート完了するまで移動しないでください。
レースの進行は止めません、スタッフの指示に従い他のライダーに影響がないよう作業してください。
- 5) 競技役員・プレス・レーシングサービス(PITライセンス所持者のみ)はスターティングエリアを含み立入が許可されます。
- 6) 公式練習中に限り、ピットサインエリアにおけるレーシングサービス(有効なピットクルーライセンス所持者のみ)によるライダーのマシンへの作業は認めます。レーシングサービスの方で、制限エリアに立ち入りご希望の方は、選手受付時間終了後に大会本部にて有効なピットクルーライセンスを確認の上、パスを交換させていただきます。
※タイムアタック予選中は作業禁止です！
- 7) 公式練習中に、ピットクルーは原則コース内に入ることは禁止され、指定したエリアのみ立入が許可されます。
- 8) 全日本モトクロス選手権シリーズにおける“エントラント”とは、ライダー・当該ライダーに登録されたピットクルー・当該ライダーのエントリー用紙に記載されているチーム代表者のいずれかです。
- 9) 開催期間中のライダーによるコース内での下見については、国内競技規則書 付則16 17 コースの下見」を厳守して下さい。

今年から大会に登録されたライディングアドバイザー（当該年度有効なモトクロスライセンス保持者）に限り、コース内での下見を許可する。選手受付でライセンスを見せてピットクルーのリストバンドをもらってください。

16. ウェイトニングエリア・スターティングエリアの入場制限について

赤(スターティングエリア)・・・ライダー、PR スタッフ入場可能(傘持ち)、ピットクルー1 名ライダーと車両と共に入場可能。

緑(ウェイトニングエリア)・・・ライダー、登録されたピットクルー2 名、PR スタッフ、傘持ち入場可能



【全日本】ライダー1 名につき 1 名の傘持ちの入場が認められます。

登録されたピットクルー1 名とともにスターティンググリッドまで進入できます。傘持ち以外の作業はできません。

17. フィニッシュ後のセーフティラインについて

*チェッカーを受けた後、下図に示す“セーフティライン”を越えるまで極端な減速はしないで下さい。(追突防止のため)

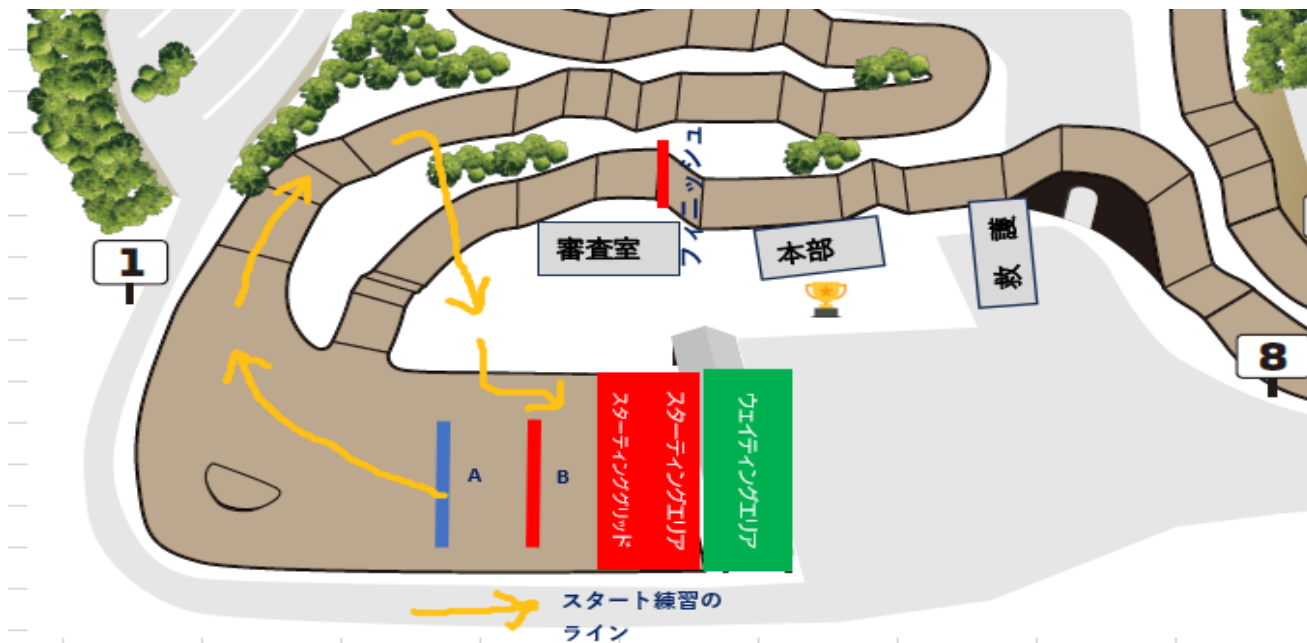


18. ピットサインエリア … 本大会のピットエリアおよびサインエリアは1か所、とします。(上記図参考)

- 「ピットエリア」は走行中にライダー・車両が一時停止し、ピットクルーのサポートを受けられる場所です。「サインエリア」はピットクルーがライダーに対してサインボード等を提示する場所です。「ピットサインエリア」は上記が一体となったエリアです
- 本大会ピットクルーとして登録されているライダー以外のライダーへのサポートは禁止します。
- ピットクルーがサインボードを提示する際は、走行中のライダーに接触しないよう充分注意してください。
- コースにサインボードを出し過ぎないように注意し、すみやかにボードをしまいサインを出す時間を最小限にしてください。
- ピットエリアは、一方通行となります。出口からピットエリアへの進入、ピットエリア入口からの退出(コースイン)、ピットエリア内での逆走、高速走行などはすべて危険走行とみなし、ペナルティーの対象となりますので十分ご注意ください。再コースインはサインエリアの進行方向の左端から安全確認を行って進入してください。

19. 公式練習(タイムアタック)

- 公式練習時間 … IA1・IA2は20分間 IBは9/20(土)20分間 9/21(日)15分間 LMXIは15分間
その他:10分間
※【CX、JX、2st125、YZ125】は、公式練習の**ベストラップタイム順が、グリッド選択順になります。**
- 国際A級クラスは、1周目マーシャルが先導しません、その他のクラスは1周目をマーシャルが先導します。マーシャルを追い抜いたり、煽ったりするなどの危険行為は絶対におやめ下さい。
- **危険回避の為、全てのクラスにて公式練習の1周目は黄旗が振動で提示されます。ジャンプは飛ばずに徐行で走行しなければなりません。必ずフラッグオフィシャルの位置を確認してください。**
- IA、IB、LMXクラスは、公式練習の開始後 **2分間**を、スタート練習とします。その他クラスでのスタート練習は行いません。
- スタート練習中は、以下の図の通り、衝突事故防止のため、下記の通りライダーとピットクルーのエリアを分別します。



*スタート練習中は、A エリアにはライダーのみ入れます。(メカニックは衝突防止の為、入れない)

A エリア前端にフロントタイヤを合わせてスタート開始

*デバイス調整などの作業は B エリアで行うこととします。

ピットクルー作業エリアのため、B エリア内で乗車の場合は最徐行(5km/h 以下目安)してください。

*ピットクルーが A エリアの足おきを回収するのは、スタート練習が終了してからとします。

*スタート練習終了後、フリー走行を開始するためには、いったんスタート(A)ラインまで戻って端からスタートします。

(前方で待機しての走行開始はできません) *スタート練習における違反は、罰則対象となりますのでご注意ください。

20. 公式予選 (2025国内競技規則 21公式予選に則る)

- IA2・IBオープンは土曜日に公式練習兼タイムアタック予選を行います。
公式練習の2周目からのベストラップ順で各組13位までが決勝進出、14位以降の選手は、ラストチャンスレース10分+1周で4位まで決勝進出、5位、6位がリザーブライダーとなります。
- タイムアタック予選では、1回目のフィニッシュライン通過時に緑旗を振動いたします。2周目からアタックラップに入れるよう、1周目のフィニッシュジャンプのみレーシングスピードでのジャンプが許可されます。
- 予選組み分けは受付車検終了後スタートリストを公式掲示板およびgoogleドライブに公表します。
IA・IB・レディースクラスは、前大会までの当該クラスポイントランキング順、ポイント未獲得者はその後にゼッケンの若い番号順(ルーキーゼッケンは最後)により振り分けします。予選スターティンググリッドの選択優先順もこれに準じます。
ラストチャンスレースのグリッド選択優先順は、タイムアタック予選の順位に準ずる(スタートリストに順位順に掲載する)。
- ジュニアクロスの公式練習の組み分けは、ゼッケン番号順にA・B振り分けておきます
予選組は公式練習のベストラップ順に交互に振り分け、予選スターティンググリッドの選択優先順もこれに準じます。
- チャイルドクロス、2st125、Yamaha YZ125 BLU CRU Cupの予選はありません。
- 決勝スターティンググリッド選択優先順は公式練習のベストラップ順となります(スタートリストに順位順に掲載する)。
- 選手受付終了時点の出走台数で、予選組数を変更する場合があります。(公式通知・ブリーフィング・放送で公示)

(例)35台エントリーの為、予選2組だったが、選手受付で30台以下だった場合、予選組数を2組から1組へ変更する。

予選組数変更の場合、大会本部より放送にてお知らせすると共に、組分け表を公式掲示板に発表します。

- レディースは予選基準タイムが設定され、レース中に記録したベストラップタイムがトップ3位までのベストラップタイム平均値の130%以内でなければ決勝進出できません。
- 嘆願書の提出について、
- 予選不通過となった選手は暫定結果公示時刻より20分以内に嘆願書を大会事務局へ申請することができます。当該大会審査委員会にて正式に受理された嘆願書に基づき審査され、決勝出走が許可される場合があります。

21. 決勝スタート位置の決定方法 決勝スターティンググリッドの優先順位は予選結果に基づき決定されます(各ヒート同様)。

22. シード選手について … 本大会の決勝スターティンググリッド数は **30** です。

2026年度 MFJ国内競技規則 付則16 全日本モトクロス選手権大会特別規則19-1-2-1

シードライダー(国際A級・レディースのみ)

シード対象者(敬称略)

ゼッケン	IA1	ゼッケン	IA2	ゼッケン	レディース
2	Wilson Jay	51	柳瀬 大河	1	川井 麻央
1	大倉 由揮	55	田中 淳也	14	川上 真花
3	大城 魁之輔	46	吉田 琉雲	2	箕浦 未夢
4	大塚 豪太	240	横澤 拓夢	33	本田 七海
97	内田 篤基	48	渡辺 陵	5	楠本 菜月

23. スタートについて

- 1) スタートの手順は、「2026年度 MFJ国内競技規則 付則16 全日本モトクロス選手権大会特別規則20)に基づき進行します。
 - ① レース開始時刻の10分前までにウェイティングエリアへ集合する。
 - ② 全員揃うかスタート10分前に、進行役員による指示で、選択順1番の選手から順にグリッドを選択できる。**ライダー、マシン、ピットクルー1名、傘持ち1名がスタートエリアへ入場グリッドの決定を行う。**
 - ③ 最後のライダーが進行役員に指示されたとき、ウェイティングエリアゲートが閉鎖され、グリッドに空きがあれば、リザーブ選手の出場が認められる。
 - ④ タイムスケジュールに遅れが生じる場合もある為、レース開始時刻は放送や公式通知において、各自必ず確認すること。
 - ⑤ グリッド選択はライダーを等間隔で一人ずつ呼び出し、それぞれの**番号札をスターティングマシンのグリッド左側へ貼り付ける**ことで完了するが、前ライダーが選択完了を待たずに自身のグリッドを先に確定することができる。ただし走る事は禁止する。
 - ⑥ 全員グリッドに付いた時点で、進行員の合図により競技役員とライダー以外はスタートエリアから出ていただきます。
- 2) 本大会のサイティングラップ所要時間は、最終ライダーがサイティングラップを開始してから、全クラス「4分間」とし、マーシャルが戻ることによって終了とします。
(天候の状況により、時間を変更する場合があります) 全クラスの決勝はサイティングラップを行います。
- 3) 予選・決勝レースともに、前クラスのスタート後から当該クラスのスタート時間10分前(集合時間)までの、競技役員に許可された時間内に、リザーブを含んだ当該クラス出場ライダーのみ、道具を使わずにグリッド整備を可能とします。

- 4) スターティングマシンより前方の修復は認められません。
- 5) **ライダーがマシンと共にスタートグリッドへ移動する際からエンジンスタートの合図ができるまでは、登録されたピットクルー1名のみライダーと共にグリッドに入ることが出来ます。エンジンスタートの合図とともにピットクルーと傘持ちは、ウエイティングエリアへ戻ってください。**
- 6) ピットクルーの違反行為は、登録されているライダーに罰則が科せられます。
- 7) 公式練習・予選・決勝いずれも、大会当日の天候等により、レース時間の短縮、コース・周回数の変更を行う場合があります。
- 8) 主催者の判断により適宜、散水及びコース整備を行います。
- 9) 万一、赤旗が提示された場合、再スタートするまでの時間帯も「競技中」と解釈されますので、自身の判断でパドックに戻る行為や指定エリア外での第三者による援助行為は罰則対象となる可能性がありますので、特にご注意ください。

24. スポーツ安全保険制度 ※詳細は<https://www.mfj.or.jp/licence/insurance/>を必ずお読みください。

【MFJメディカルパスポート】に必要事項をご記入の上、ライダーご本人またはチームでの保管・管理をお願い致します。

■メディカルパスポートの携帯が義務化されました。

書式は MFJ ホームページよりダウンロードして使用して下さい。取り扱いについてのご案内もあわせてご参照下さい。

<https://www.mfj.or.jp/licence/downloads/medical-passport-document/>

※選手受付にてご提示してください。

- 1) **怪我、体調悪化した場合の対応について**
大会開催期間中に負傷または体調が悪化した場合は、まずは本大会救護室で診察を受け、負傷者名簿の記録を受けることを義務付けとします。救護室での記録が無い場合、スポーツ安全保険の給付請求を受けられない場合があります。軽傷であっても必ず救護室に届けて下さい。
- 2) **救急車の要請について**
 - ① 近隣住民や病院に迷惑をかけてしまう場合もありますので、競技開催時間内に、大会主催者(救護)を介さず、参加者や観客個人の判断で直接救急車を絶対に要請しないで下さい。競技時間内は、救護室に医師が常駐しておりますので、体調・具合の悪い方は、まず救護室で診察を受けて下さい。
 - ② 健康保険証(コピー可)とメディカルパスポートを持参することを推奨いたします。
 - ③ 負傷状況により、主催者(救護)の判断で外部病院へ搬送(または指示)される場合があります。その場合は必ず付添者が同行して下さい。病院での治療費は各自の責任においてお支払下さい。
 - ④ 救急車による搬送先は、病院の受け入れ状況により異なる場合がありますので、搬送時、係員にご確認下さい。大会主催者より、外部救急を呼んだ場合は、救急隊が病院を決定いたします。**救急搬送の際、付添者は必ず、保険証と最低限の治療費を持参してください。**

25. 脳震盪と判断された選手の参加対応について

MFJセーフティ委員会・メディカル部会の決定に基づき、転倒事故等で脳震盪と診断された選手は、次に出場する大会の主催事務局に脳神経外科で受診し、症状に異常が無いことを証明する診断書を提出しなければ、出場することができません。また、公式練習・予選レース・決勝における転倒事故等で脳震盪の疑いのある選手は、当該競技会のレーシングドクターの診断を受け症状に異常が無いことが確認された上で大会審査委員会の許可を得なければ、当日の競技会の出場を拒否される場合があります。

【国内競技規則書 第3章 14競技参加者の適合性 14-5】

26. 重大事故発生時、関係当局へ協力をお願い

万一、競技中等、重大事故・事件が発生した場合、関係当局からの指導に基づき主催者から協力を依頼する場合がございます。

27. 緊急病院連絡先

伊賀市立上野総合市民病院(三重県伊賀市四十九町831番地) 1734) 岡波総合病院(三重県伊賀市上野桑町

TEL:0595-24-1111

TEL:0595-21-3135

高井病院(奈良県天理市蔵之庄町470-8)

TEL:0743-65-0372

※救急搬送先は病院の受け入れ状況により上記と異なる場合がありますので、搬送時、係員にご確認下さい。

※病院での治療費は各自の責任にてお支払い下さい。

28. 大会事務局・大会本部情報

緊急連絡先 電話 090-9873-6991 北林洋一

大会事務局OPEN時間 9月13日(金) 14時30分 ~ 17時

9月14-15日 6時30分 ~ 17時30分

39. 規則の解釈について

本大会は、2025年MFJ国内競技規則及び大会特別規則・公式通知に則り開催致します。また規則の解釈について紛争が起こった場合、最終判断は大会審査委員会が決定します。この決定に対する抗議は一切出来ません。

MFJ国内競技規則書 <https://rules.mfj.or.jp/>

【その他嚴重注意事項！】

☆一般観客駐車場でのテント設営・火気の使用を禁止いたします。

★ゴミは必ず持ち帰って下さい！（会場内に置いて行かない事）

- ① 天候その他の理由により、タイムスケジュールは変更される場合がありますので、放送等にご注意下さい。
- ② 全ての参加選手、ピットクルーはMFJ国内競技規則および公式通知を十分理解したうえで参加してください。
- ③ ピット作業を行うクルーは、ピットクルーライセンスと共に、各自が用意したパスケースに入れて、左腰前部に装着して下さい。（ライセンスの無いパスは無効になります）
- ④ パスの不正使用が発覚した場合は、全て該当選手のペナルティーとして対応します。
- ⑤ ゼッケンは規定の文字、色で貼付して下さい。規定外の文字で書かれたものや規定外の色の使用は受付できません（守れない場合は修正してもらう場合があります）。また、公式予選、決勝レースでは、ゼッケンが印字されたジャージ又はプロテクターを着用する場合は、必ず自分のゼッケン番号を印字しなくてはなりません。違う番号が印字されている場合、番号を認識できないように隠すことでご使用いただけます。
- ⑥ 車中泊される方は、エアコン等の利用でエンジン・発電機をかけたままにすることは、排気漏れや他者に排気ガスを撒く可能性もあり大変危険です。一酸化炭素中毒は死に至る場合がありますので、ご注意ください。
- ⑦ ガソリンは金属製の携行缶で携行して下さい。
- ⑧ 防火対策として、出場選手は、パドックならびにトランスポーターへ「ABC粉末タイプ 4型(内容量1.2kg)以上」の消火器を各自準備して頂くようご協力下さい。
- ⑨ ガソリン等の引火し易い物も多く使われておりますので、特にパドック内での喫煙は各自で十分に注意を払って下さい。
- ⑩ 会場内では喫煙エリア以外の場所は禁煙です。
- ⑪ 会場内での競技車両移動時にはヘルメットを着用し徐行運転で場内の歩行者に充分配慮して下さい。（注意しても改善がなければ罰則の対象とします。ピットクルーの違反は、登録された選手への罰則として対応します。）
- ⑫ ペットは飼い主の全責任の下、必ずリードにつなぐ等管理して下さい。放し飼いや他のお客様の迷惑になる行為は行わないで下さい。ペットによる事故やトラブル等の発生はすべて飼い主と当事者の間で解決するものとし、主催者・施設は一切責任を負いません。
- ⑬ 周辺道路に違法駐車を絶対にしないで下さい。駐車場内・パドック内における事故やトラブルは、施設・主催者は一切責任を負いません。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第7戦 近畿大会

大会事務局